

# 平成 28 年 黒部市教育委員会 2 月定例会 議事録

開会年月日	平成 28 年 2 月 25 日 (木) 午後 1 時 30 分～
会場	黒部市役所 203 会議室
会議の種類	定例会
出席委員 (5 人)	1 番 川崎 正美 2 番 水野 恵子 3 番 村田 聖士 (委員長) 4 番 大丸 勝男 5 番 能澤 雄二 (教育長)
出席職員 (10 人)	教育部長 瀧澤 茂宏 事務局次長・学校教育課長・給食センター所長 御囲 泰晃 事務局次長・生涯学習課長 飯野 勉 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 魚谷八寿裕 図書館長・図書館構想推進班長 中谷 松憲 こども支援課長 霜野 好真 学校教育課 学校教育班長 尾村 国昭 生涯学習課 社会教育班長 横山 栄人 生涯学習課 ジオパーク推進班長 西中 雅博 学校教育課 課長補佐 庶務係長 神保 竜
会議開始	午後 1 時 30 分 (市民憲章朗唱)
委員長	<p>只今から、黒部市教育委員会 2 月定例会を開会します。初めに、「議事録の署名について」ですが委員長の私が署名します。</p> <p>次に「議事録について」であります。事前配布してありますので読み上げは省略いたします。訂正・質問等がございましたらお願いします。(質疑なし)</p> <p>ないようですので、記載のとおりとし私が後ほど署名いたします。</p> <p>次に、次第の 4 番、教育長報告をお願いします。</p>
教育長	<p>先日 22 日、市議会総務文教委員会に委員の皆さんには、ご出席いただきましてありがとうございました。小中学校再編をテーマとして、限られた時間ではありましたが、有意義な意見交換ができたものと思っております。また、同日に黒部市の予算が発表されました。教育関係予算につきましては、資料に添付しておりますが、桜井中学校の校舎建設費、あるいは小学校の空調設備設置工事費、吉田科学館プラネタリウムのオリジナル番組製作費、奨学資金返済金に対する補助金制度の創設、中学生姉妹都市交流事業の拡充、スタディ・メイトの増員など、教育費では、今年度予算より 8 億 1800 万円の増額、率にして 28.7 パーセントの大幅増となっております。3 月から市議会定例会が始まりますが、これらの予算の必要性をしっかりと説明して確保に努めていきたいと思っております。それでは教育長報告でございます。</p> <p>1 所管事務の状況報告について (1) 黒部市教育振興協議会 (2 月 16 日 市役所) 平成 28 年度の教育の方針、教育大綱、小中再編などのことについて説明し、審議をい</p>

ただいたところでございます。

## 2 出席した会議の概要報告について

- (1) 小・中学校教育研究会個人研究発表会および合同講演会（1月25日 ｺｰｲ）
- (2) 第4回黒部市立前沢小学校・三日市小学校統合準備委員会（1月28日 三日市小）
- (3) 第3回管内市町村教育委員会教育長会（2月4日 東部教育事務所）
- (4) 黒部市PTA連絡協議会活動報告会（2月10日 ホテルアクア黒部）
- (5) 黒部市議会総務文教委員会（2月22日 市役所）
- (6) 第2回市町村教育委員会教育長会議（2月25日 県民会館）

(2) について、今回が最終でした。平成 26 年 2 月から準備委員会を開催してきましたが、2 年に亘る協議を終えたところでございます。(3) について、主に今年度末の人事異動の事務の進め方などについての協議でございました。(6) について、本日ですが、午前中県民会館において市町村教育委員会教育長会議がございまして、平成 28 年度の教育関係の県予算、新規事業等の説明でございました。その中で1点申し上げますと、小学 3 年生の選択 35 人学級制について決定したということでありました。本市では、生地小、たかせ小、中央小の 3 校が対象になります。

## 3 所管事務に関する問題・情報等について

(児童生徒及び教職員の安全・安心に関すること)

- (1) 児童生徒の交通事故等（なし）
- (2) 教職員の交通事故等

・ 2月6日（土） 午後5時頃 滑川市中村地内（8番ラーメン早月店付近）

男性教諭が部活動終了後、帰宅途中、居眠り運転で左方向へ進路がそれ、道路の縁石に乗り上げ、その後、そのショックで目が覚めたが、車はそのまま道路標識に衝突し停止した。直ちに本人が警察に連絡し現場検証を受けた。本人にけがはなく、物損事故として処理された。

※校長研修会において、声掛けや観察等により教職員の体調把握及び体調管理に努めるよう指示した。

- (3) 不審者等の情報（なし）
- (4) いじめ（1月報告分）

小学校で認知件数1件、これは継続でございます。対応状況については記載のとおりでございます。

以上が記載の部分であります。最近、寒暖の差が大変激しい中で、インフルエンザは1月中は、少なかったのですが、ここにきて大変増えてきておりますので、現在の状況について学校教育課長から報告させていただきます。

事務局  
(学校教育課長)

インフルエンザが市内に流行り始めたのは、1月7日に前沢小学校で2人休まれたのが最初であります。その後、徐々にインフルエンザが流行してきました。2月22日現在、小学校では、生地小9人、石田小18人、中央小6人、三日市小26人、前沢小1人、荻生小6人、若栗小1人、計67人という状況です。

中学校では、鷹施中2人、高志野中14人、桜井中1人、宇奈月中1人、計18人となっております。小中学校合計で、85人が休んでいる状況であります。

24日現在では10人ほど減っている状況でございます。なお、生地小の2年2組が2月

23日から25日まで学級閉鎖、三田市小が2月23日から24日まで1、2年生が学年閉鎖、石田小3年生が2月23日から24日まで学年閉鎖という状況でございます。その他にも2月4日から5日にかけて、たかせ小学校1年1組が23人中6人が罹患して学級閉鎖、2月9日から10日にかけて中央小学校3年1組が40人中18人が罹患して学級閉鎖になったという状況であります。以上でございます。

教育長                    そういう状況でございまして、特に中学校はもうすぐ受験ですし、引き続き手洗い、うがい、マスクの着用を徹底して予防に努めていきたいと思っております。  
                              以上で教育長報告を終わります。

委員長                    インフルエンザの学級閉鎖と学年閉鎖の基準はどういうものですか。

事務局  
(学校教育課長)            臨時休業の措置をとる場合は、学校保健安全法第20条の規定によりますと、一定の基準を満たす場合であって、原則として欠席者が20パーセント及び罹患率が50パーセントを超える程度、概ね土日も含めて4日間学級閉鎖をするということになっております。学年閉鎖は、学年で複数クラスが学級閉鎖になる状態ということで、これも原則概ね土日も含めて4日間ということであります。

休業は、複数の学年で感染者が急増するなど、蔓延の恐れがある場合であります。概ねこのような基準で運用しております。

委員長                    分かりました。他によろしいですか。(質疑なし)  
                              それでは次に、次第の5番「議案」の審議に移ります。本日の議案は1件です。  
                              「議案第7号 平成28年度黒部市教育の方針について」説明願います。

事務局  
(教育部長)                2月16日に教育振興協議会に諮問いたしまして、修正等ご指摘のありました点について説明いたします。修正箇所については、網掛けやアンダーラインの部分であります。また、全体的に項目の記載が「1.」と記載してありましたが、「1」と「家庭…」の間の「.」は、全て取りスペースを入れることとしました。

もう1点、項目ごとに「・」を付けていましたが「○」にしております。文中に「・」との区別をつけるためでございます。

それでは中身ですけれども、22ページ「Ⅱ-1-(2)」、原案では「学校評価等」と記載し、幼稚園等も含めて「等」としていましたが、幼稚園でも「園評価」をしているということから、「等」に含めるよりは再度表示してほしいという意見がありまして、「園評価」と記載しました。ただし、表題では「等」を生かしております。次に、「Ⅱ-1-(3)」の中で、統一展開として、「小学校、幼稚園、こども園、保育所」という記載方法にしようということでしたが、「一貫した教育方針」という意味合いがありますので、「保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校」というように年齢順の表現に戻しました。

次に23ページですが、「Ⅱ-2-(4)」の学習規律の確立の下の部分ですが、委員から「聞き方」とか「姿勢」も学校の中では大変重要なこととして位置付けているということで、付け加えてもらえないかというご指摘がありましたので、若干順番を変えながら追加いたしました。次に23ページ、「Ⅱ-4-(2)」の「特別教育の視点を生かす」ですが、本文で具体的な項目を入れるようご指摘がありましたので、記載のとおり「学習の見通しをもたせる、分かりやすい言葉で短く話す、学習内容の理解を視覚支援で手助けするなど、支援をする子どもへの配慮は、すべての子どもに対して効果があるという視点で、」とい

う文言を追加しました。次に「Ⅱ-10- (1)」の表題で「安心・安全」とありましたが、内容は「安全で安心して」と記載があることから、「安全・安心な環境整備に努める」と内容文章に合わせた記載をしました。次に 26 ページ、「Ⅲ-4- (3)」では、美術館や吉田科学館が今まで何もしていなかったような感じがするというご指摘がありまして、「更なる充実を図る」という表現に修正しました。最後に 27 ページ、「Ⅲ-10- (2)」の「子どもたちのスポーツクラブ・運動部等の充実を図る」の後に副題が記載していませんでしたので、「～環境整備と指導者の育成～」を付け加えたところでございます。以上です。

委員長

質問等ありましたらお願いします。(質問なし)

無いようですので、採決をします。「議案第7号」について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。(異議なし)

ご異議なしと認め、議案第7号は、原案のとおり決しました。

次に、次第の6番「報告」に移ります。まず、報告の「(1) 平成28年度黒部市学校給食費について」報告願います。

事務局

(学校給食センター所長)

「平成28年度の学校給食費について」でございます。1月の定例会におきまして、平成28年度学校給食費案について協議をいただいたところであります。

昨日、24日でございますが、黒部市学校給食運営委員会に諮問し、審議いただいた結果、原案に変更無く答申があったところでございます。その答申を踏まえ決定しましたので、ご報告いたします。中学校：324円(11円アップ)、小学校：279円(10円アップ)、幼稚園：232円(9円アップ)、学校給食センター：279円(10円アップ)ということで、昨日の運営委員会には職務代理の大丸委員にも出席いただいて審議されております。

委員長

質問等ありますでしょうか。

委員

質問ではありませんが、昨日は、運営委員会委員として出席いたしました。学校給食については、非常に努力されているということが改めてよく分かりました。ただ、委員にはPTAの方も2人おられるのですが、欠席されていたのが気がかりでした。委員には、校長先生や園長先生、新川厚生センターの方もおられますが、どちらかと言えばの話ですが、立場的には値上げする側です。うちの会社にPTA会長が1人おられて、値上げについて個人的に聞きましたら、意外と事情は知りませんでした。前回、教育部長さんが言われていましたが、給食費は食材費だけということですが、保護者はそういう事情を知りません。人件費、設備費などが入っていて、それが上がるというように思っている人もいます。そこで、そのあたりのことを説明しましたら「それなら仕方ないですね」と言っていましたので、PTAの参加がなかったことが気になりました。そのあたりの報告も徹底していただければと思います。よろしくお願いします。

委員長

よろしいでしょうか。(質疑なし)

次に報告「(2) 黒部市就学援助要綱の一部改正について」報告願います。

事務局

(学校教育課長)

黒部市就学援助要綱一部改正でございます。これは、マイナンバー制度導入に伴う改正でございます。前回の定例会ではマイナンバー導入に伴う奨学資金規則の改正でしたが、今回は就学援助要綱の改正ということであります。この要綱は経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し経済的な援助を行うための要綱でございます。

す。改正内容は、記載のとおり、就学援助申請書は、これまでは学校長に提出するという  
ことでしたが、改正により教育長に提出するということになります。併せて申請書の様式  
も定まっておりますでしたが、総務課の指導もありまして、新たに申請様式を定めると  
いうことでございます。また、記載事項に個人番号（マイナンバー）が明記されますので、  
校長を経由することはいかなるものかということで、直接、教育委員会に提出してもら  
うようにすべきだということでこのように改めたものがございます。マイナンバー制度導入  
に伴う要綱の改正については、今回この一件だけですが、特別支援教育就学奨励費交付要  
綱についても、マイナンバー制度の導入に伴う制定を予定しておりまして、他市町村の動  
向を見ながら必要であれば、3月の定例教育委員会で提案したいと思っております。

委員長

質問等ありましたらお願いします。

委員

学校を通さないで、教育長（教育委員会）へということですか、校長のハンコが無くて  
もよいということですね。

事務局  
（学校教育課長）

今までは学校で取り纏めていただいて、教育委員会に出していただいておりましたが、  
個人番号の明記に伴いまして、その情報が漏れる恐れがあるため、教育委員会に直接申請  
書を提出する扱いにした方がよいという総務課からの指導もありまして、そのような形に  
させていただいております。

委員

教育委員会での審査が終わってから、この人が就学援助の対象ですよということが学校  
に通知されるということですね。

事務局  
（学校教育課長）

そういうことになります。ただし、児童扶養手当の受給者は、書類の写しを添付すれば  
事足りる方もおられます。その場合は、マイナンバーを記載が不要とありますので、従前  
どおり学校長への提出も可となります。これは運用の話ですが、その点については、学校  
へお願いしたいと思っております。

委員長

特に他になければ、次に報告の「(3)平成28年度一般会計予算(案)の概要(教育委  
員会関係予算)」について報告願います。

事務局  
（教育部長）

それでは33ページから、◎が新規事業、○が拡充事業ということですが、新規事業と  
拡充事業を中心に説明したいと思います。

<教育費>

○教育委員会運営費

・姉妹都市（根室市）訪問旅費（教育委員5人） 309千円（新規事業）

これは4年に1度、根室市を訪問するというので、2泊3日の予算がついています。  
基本的には2分の1補助で予算がついているということでございます。

○奨学事業

・奨学資金貸付金（大学） 16,800千円（新規12人、継続23人）（新規事業）

大学等に進学する場合に年間48万円を無利子で貸付しています。制度は新設しますが、  
予算的には今年では出てきませんが、「奨学生定住支援補助金制度」を新設しました。これ  
は卒業してから1年以内に黒部市に住所を移した方を対象としています。返済金は10年

間均等払いで毎年返還いただきますが、その翌年度から前年度返済額の4分の1を補助金でお返しするという制度でございます。例えば4年生の大学を卒業した場合は総貸付額が192万円となります。それを10年に分けて返還しますので、1年間あたり19万2000円の返還額となります。翌年度はその4分の1となる4万8000円を補助金として交付するということとなります。その後、10年間引き続き市内に住み返済を終えた場合、最終的には貸付額の4分の1を補助したことになるということです。

○教育研究費

- ・スタディ・メイト設置費 18,514千円（人数25名→27名）（拡充事業）

○国際化教育推進事業

- ・姉妹都市交流研修事業費（メーコン市派遣5回目） 4,540千円（拡充事業）  
（中学3年生：8人→中学2、3年生：16人）

H28年度は派遣年になります。今まではオランダとの交流もありましたが、現在停止しており、派遣されない学年があることが課題となっております。そこで、中学3年生8名だったところを来年度からは2年生8名と合わせ16名を派遣するというものです。

○学校施設維持管理費

- ・石田小プール改修工事費等 73,000千円（新規事業）

設計委託費が300万円、工事費が7000万円でございます。システムバスを設置するような、新しい工法を採用します。メインプールと幼児用プールを合わせて改修していきます。

○学校教育振興費

- ・全日本中学校バレーボール選手権大会負担金 1,728千円（新規事業）

8月19日（金）から8月21日（日）、黒部、魚津、入善の2市1町で全中バレーボール大会が開かれます。メイン会場は黒部市の総合体育館です。

○学校教材備品等整備事業

- ・教師用教科書・指導書購入費 5,638千円

中学校の教師用教科書と指導書の購入です。4年ごとの改定によるものでございます。

○小学校大規模改造事業

- ・小学校空調設備設置事業費（新規事業）

（工事管理委託：3,681千円、工事費：124,819千円）

普通教室、特別教室のエアコン設備の設置でございます。28年度は、たかせ小学校、中央小学校、生地小学校、石田小学校の4校に設置します。2ヵ年事業で、29年度は残り5小学校を設置していく予定でございます。

○中学校建設事業

- ・桜井中学校建設事業（拡充事業）

（校舎新築工事（3年継続の2年目）、外構工事、工事監理）1,847,457千円

うち、外構工事、工事監理委託料で3,200万円あまり、桜井中学校校舎用地取得・物件補償費 36,775千円でございます。

県道からの進入路、グラウンド等の敷地として用地買収費、1件家が建っていますので、物件補償費を計上しています。

○幼稚園管理運営費

- ・空調設備設置工事費 3,600千円（さくら幼稚園）（新規事業）

○女性青少年活動事業

- ・男女共同参画推進事業費等 795千円

改定男女共同参画プランの策定、32万1000円を含んでいます。このプランは平成19

年から平成 28 年までの 10 年間のプランでしたが、平成 28 年度に終了するというので改定プラン策定費用ということでございます。

- ・結婚支援プロジェクト事業費 363 千円（新規事業）

平成 28 年度に準備委員会を設置し、委員 5 名程度でプロジェクトとして、おせっかいおばさんのような方々を養成していくための準備事業費でございます。

- ・青少年育成黒部市民会議 10 周年記念行事開催補助金 200 千円（新規事業）

7 月 23 日（土）、コラーレで記念式典を開催しようとするもので、40 万円の 2 分の 1 補助ということですが。

- ・市 P T A 連絡協議会運営補助金 100 千円（新規事業）

“親まなび” や家庭教育など、積極的に活動されておりますが、来年度会費が 150 円から 200 円に上がることで、また、子どもの人数の減少から補助するものであります。

#### ○公民館建設事業

- ・音沢公民館新築工事設計委託費等 10,000 千円（新規事業）

音沢公民館が音沢親水公園に建設される予定です。その設計委託費と地質調査委託費、合わせて 1,000 万円です。

#### ○芸術文化推進事業

- ・黒部で第九を歌う会派遣事業補助金 2,820 千円（新規事業）

8 月 27 日～29 日、2 泊 3 日で、根室市との姉妹都市 40 周年を迎えます。記念式典が根室市で開催される予定でありまして、第九の皆さん 70 名程度の旅費の 3 分の 1 程度を補助するものでございます。

#### ○文化財保護調査事業

- ・文化財等保存会補助金 760 千円（拡充事業）

生地たいまつ祭りの文化財指定に伴い、前年度より 5 万円増額いたしました。

- ・「生地台場」門・柵修繕費 2,000 千円（県 1/2、新規事業）

#### ○吉田科学館管理運営費

- ・オリジナル番組製作費委託 19,500 千円（新規事業）

プラネタリウムにおいて、世界的監督である上坂浩光さんに委託して世界ジオパークを目指したオリジナル番組を製作していくための予算でございます。

#### ○地域スポーツ振興事業

- ・カーター記念黒部名水マラソン開催負担金 20,000 千円

昨年と同額の 2000 万円を負担金として計上しております。

- ・幼児期の運動指導研修事業費 201 千円（新規事業）

保育士等に対する幼児期の運動指導をしていくための研修費でございます。

以上、新規、拡充事業を中心に説明させていただきました。

委員長 旧小学校維持管理費で、金額が 3 倍に増えていますが理由を教えてください。

事務局（教育部長） 今年度は東布施だけでありましたが、来年度は、前沢小学校も増えます。その分の増と、その他に遊具の撤去費が 70 万円余り含まれています。

委員長 遊具は撤去しなければいけないのですか。

事務局（教育部長） 管理する者がいない状態でありまして、危機管理の観点から遊具は撤去することとなりました。その際、前沢と合わせ、東布施の遊具も撤去いたします。

委員長           そうですね、放置されていると破損もしますし、錆びていたら危ないと思います。分かりました。それでは次に報告の「(4) 平成27年度一般会計予算3月補正の概要(教育委員会関係予算)」について報告願います。

事務局  
(教育部長)       それでは3月補正です。まず1点目、教育費—教育総務費—事務局費—基金積立金です。これはふるさと黒部サポート寄附金ということで、学校教育課関係2個人(1万円×2)、スポーツ課関係1個人(5万円×1)ということで、7万円の寄付がありました。これを教育文化振興基金に積み立てるものであります。

次に生涯学習課関係ですが、総務費—総務管理費—企画費—主要施策推進費です。2,000万円という大きな事業費です。国の補正がありまして、地方創生加速化交付金事業ということで、全額交付金ということでございます。市全体では7,000万円余りの交付金であります。残りの5,000万円余りは公共交通関係等となっております。教育委員会関係では、ジオパークを活用したまちづくりの実現ということで、ジオツーリズムやソフト事業、広告、パンフレットの作成、旅行商品の開発等、それから自然と共存した地域資源の更なる活用、PR拠点である創蓄省エネルギービル(旧新川荘)の整備、流木の資源化に向けた取り組みを実施していくものでございます。

委員長           質問ありましたらお願いします。(質問なし)

特に無いようでしたら、次に報告の「(5) 各課等の事業報告(経過・予定)」について報告願います。まず学校教育課からお願いします。

事務局  
(学校教育課長)

<経過事業>

- ・1月28日 第4回前沢・三日市小学校統合準備委員会(最終)(三日市小学校)  
同日付で承認された上で解散となりました。
- ・2月4日 職員出前講座「学校再編(中学校統合)について」  
(下立自治振興会:下立まちおこしセンター)
- ・2月24日 職員出前講座「学校再編(中学校統合)について」  
(浦山自治振興会:浦山公民館)
- ・2月16日 黒部市教育振興協議会(301会議室)  
平成27年度3回目の協議会が開催され、教育の方針について審議されました。
- ・2月22日 黒部市議会総務文教委員会(小中学校再編計画について)(第2委員会室)  
皆さんご出席され、意見交換がされました。
- ・2月23日 黒部国際化教育推進審議会(教育センター)  
英会話科の今後のあり方について協議がなされております。

<予定事業>

- ・2月26日 第3回黒部市総合教育会議(第2委員会室)  
教育大綱が審議の後、策定という運びで進めたいということでもあります。
- ・3月1日 職員出前講座「学校再編(中学校統合)について」  
(三日市自治振興会:三日市公民館)
- ・3月18日 職員出前講座「学校再編(中学校統合)について」  
(石田自治振興会:石田公民館)
- ・3月1日~18日 黒部市議会3月定例会

次ページに日程表があります。委員長さんには4回の出席をお願いします。

- ・ 3月5日 前沢小学校閉校式典、閉校記念碑除幕式、感謝の集い（前沢小）
- ・ 3月6日 三日市小学校閉校式典、感謝の集い（三日市小）
- ・ 3月15日 卒業式（中学校）
- ・ 3月17日 卒業式（小学校）
- ・ 3月18日 卒園式（さくら幼稚園）
- ・ 3月26日 卒園式・修了式（生地こども園、石田こども園）
- ・ 4月6日 桜井小学校開校式（現三日市小学校にて9時半開始予定）
- ・ 4月4日 入園式・始業式（生地こども園、石田こども園）
- ・ 4月7日 入学式（中学校）
- ・ 4月8日 入学式（小学校）
- ・ 4月11日 入園式（さくら幼稚園）

委員長

最近行われた浦山地区と下立地区のの出前講座の様子はいかがでしたか。

事務局  
(学校教育課長)

下立の通学対策としましては、すべてのエリアが国の基準の6キロを超えており、通年の遠距離通学対策の対象となります。また、地鉄沿線ですので、最寄りの駅から地鉄を利用した通学となり、定期券購入費について全額補助という方向で調整、検討しております。地区の皆さんも、その方向であれば了承できるというような状況であります。

委員長

出前講座には、どれぐらいの方々が来られていましたか。浦山の状況もお願いします。

事務局  
(学校教育課長)

下立は30名ぐらいです。浦山は26名です。浦山の通学対策については、基本的には、地鉄を利用した定期的助成という方向で考えています。問題になるのは、通年になるのか冬季だけになるのかという微妙な線、エリアがあります。地元ではコメリ、県道沿いの交差点を、学校から単純に県道で測ると4.5キロですが、スーパー農道から海側を冬期間だけというようなことにすると、いろいろな問題があるというようなご意見でした。何かというと、そこで区切ると4.5キロなのですが、自転車通学は基本的には県道を走らせないこととしていますので、栃屋地区の生徒は、地鉄の山側の黒瀬川や線路沿いの道を通って、現在若栗の生徒が通っている道に入っていく経路が考えられます。その場合、合口用水が横断していたり、道路が真っ直ぐではありませんので、迂回するような経路もあります。

そうすると県道での4.5キロではなく、実際は5.5キロ、黒部川沿いの大橋地区になると5.7キロ、概ね6キロとなります。さらに、桜井中学校から栃屋交差点まで、約50メートルの標高差があり、相当の勾配となります。地元では、浦山地区は電車による通学対策を強く要望しており、そのことも踏まえながら検討してまいりたいと考えております。

それと、もう1つの問題は、仮にスーパー農道で線を引いたときに、スーパー農道の山側でも栃屋駅の方が近い方もたくさんいます。その子たちは栃屋駅を利用しますが、一方で、栃屋駅の周辺に住んでいる子どもは自転車で行かなければならないということになります。せっかく最寄りの駅がある栃屋駅周辺の子どもが、電車を利用できないという現象が起こるのはおかしいだろうという意見があります。そういう実情も考慮に入れてもらわないと地域の色々なバランスも崩れてくるので、そういったことも踏まえて慎重な対応をお願いしたいということで、強く要望されております。それから、主な意見の中には、荻生駅のホームを魚津側に移設できないのか、トイレの改修、駅舎の改修などの要望も出されております。電車は現在2両編成だが、最大で120～130名が乗った場合に立ちっぱな

しの状態になるので、車両の増設、ホームの増設も合わせて地鉄にも働きかけてほしい、出来ないのであれば、市でも何か考えて欲しいというご意見を頂いております。

委員

キロ数だけではうまくはかれないこともありますね。

事務局  
(学校教育課長)

キロ数だけでは判断できないということを強く言われており、もう一方の統合の田家地区での対応との整合性や違いなど、整理していきたいと思います。

委員長

駅の整備やトイレは、相手のある話でもありますが、そういう要望や意見は、どんどん集めていく必要がありますね。皆さんわりと活発に要望を出されたということで、無関心では無いということがわかりました。次に生涯学習課からお願いします。

事務局  
(生涯学習課長)

<経過事業>

・ 2月3日 「生地たいまつ祭り」文化財指定書 交付式 (教育長室)

1月の定例教育委員会で黒部市の指定文化財に指定されました、生地たいまつ祭りの文化財指定書が教育長から根塚生地振興会長に交付されました。

・ 2月6日～7日 平成27年度生涯学習フェスティバル (コラーレ)

6日にはマルチホールにて、よさこい、フラダンス、手品等のアトラクションやTomomiさんのカラオケ教室が行われました。

・ 2月10日 黒部市PTA連絡協議会活動報告会・懇親会 (ホテルアクア黒部)

各小中学校PTAの活動報告がされました。

・ 2月25日 伝承芸能・伝承技術士認定式 (第2委員会室)

<予定事業>

・ 3月5日 立山黒部ジオパーク「富山の中の、地球へ行こう!」出発式 (富山駅)

お手元のパンフレットをご覧ください。ジオパーク関連施設や提携ショップを巡り、様々な特典や抽選会で素敵な商品がもらえるスタンプラリーとなっており、委員さんの皆様にも参加していただければと思っております。期間は6月30日までとなっております。

委員長

次にスポーツ課からお願いします。

事務局  
(スポーツ課長)

<経過事業>

・ 1月30日～31日 2015/2016V・チャレンジリーグI女子黒部大会 (総合体育センター)

アクアフェアリーズは地元の大会でしたが、残念ながら地元での勝ち星をあげることができず、2連敗でこの大会は終わっております。また、同リーグは、2月21日で終了となりまして、アクアフェアリーズは10勝11敗、5位で今シーズンを終えております。

・ 2月7日 第10回黒部市民スキー競技大会 (宇奈月温泉スキー場)

雪不足で大会開催の可否が心配されておりましたが、1月末にまとまった降雪がありまして、当日は絶好の晴天、コンディションに恵まれ、開催されたところであります。

<予定事業>

・ 2月25日 第33回カーター記念黒部名水マラソン第2回実行委員会 (総合体育センター)

大会までは残るところ94日となっております。現在申し込み状況につきましては、マラソンの定員5,500名に対しまして、4,878名、89パーセントとなっております。また、

10 キロは定員 2,000 名に対して 1,501 名、75 パーセントの状況となっております。フルマラソン、10 キロ等につきましては、2 月 29 日を締め切りとしておりますので、定員充足を目指していきたいと思っております。

・ 3 月 5 日 黒部市バレーボール協会設立 50 周年記念事業（ホテルアクア黒部）

記念式典、講演会が開催される予定であります。記念式典では市教育委員会から上申しておりました元気とやまスポーツ大賞が市のバレーボール協会に付与されることになっておりますので、この伝達式も行われることになっております。講演会につきましては、元全日本選手の大山加奈選手による講演もありますので、市内小中学校のバレーボール部員、少年団員が参加する予定となっております。

・ 3 月 5 日～6 日 bj リーグリーグ 2015-2016 シーズン富山グラウジーズホームゲーム（総合体育センター）

今朝、チームの関係者がお越しになられまして、市長へ表敬訪問を受けました。

・ 3 月 19 日 黒部名水マラソンチャレンジ！70 日前の練習会！（総合公園）

マラソン参加者の裾野を更に広げるということで、今年から開催するものであります。YKK 陸上部関係者の指導によりまして、目標に応じて 10 キロペース走を 2 本走り、走るペースを身につけていただくものでございます。

委員長

生涯学習課とスポーツ課で質問はありますか。（質問なし）  
次に図書館からお願いします。

事務局

（図書館長）

<経過事業>

・ 2 月 2 日～28 日 2 月おすすめ「お金のやりくり術」（図書館）

60 冊の展示をしております。

・ 2 月 3 日 「リサイクル本」展（なくなり次第終了）（図書館）

寄贈いただいた本、図書館で購入した雑誌などを持ち帰っていただくということで、無料で配布しております。雑誌が 1,066 冊、その他の本を合わせまして、1,353 冊を展示したところ約 3 分の 2 を持ち帰っていただきました。

・ 2 月 6 日～28 日 犬の絵本特集（宇奈月館）

50 冊の本を展示しております。

・ 2 月 10 日 宇奈月ロータリークラブ寄贈式（宇奈月館）

39 冊の寄贈がありました。

・ 2 月 20 日～21 日 鉄道模型で遊ぼう！（宇奈月館）

関連した本を 30 冊展示しております。

・ 2 月 24 日 合同読書会（講演会「一生一句」八尾亨氏）（宇奈月館）

現在黒部市には読書会、3 つのグループがありまして、そちらの主催ということで講演会を開催しております。31 人の参加をいただいております。

<予定事業>

記載のとおりです。

フェイスブックの集計状況ですが、2 月 17 日現在、「いいね！」と反応いただいた累計が 4,802 人。アクセス人数は累計 29,252 人となっております。海外からのアクセスは 9 カ国となっております。次に毎週土曜日に実施している読み聞かせの集計ですが、2 月 13 日まで 79 回開催し、参加者数累計が 791 人、うちお子様が 441 人、1 日あたりの平均 10

人を維持しております。次に「あかちゃんタイム」の集計ですが、2月17日現在、火曜と土曜の累計で603人が来館しております。他の曜日も合わせますと合計1,212人の来館者数になっており、割合的には約50パーセントとなっております。9月から統計を取り始めておりますが、4月からは、定着している火曜と土曜での本格実施を考えております。

委員長 質問等ありますでしょうか。(質問なし)  
最後に学校給食センターからお願いします。

事務局 (学校給食センター所長) <経過事業>  
・2月5日 「北方領土の日」給食(幼・小・中学校)  
2月7日の北方領土の日に因み、根室市から提供していただいた食材、サンマミンチフライを使った給食を黒部市の子どもに食していただいたところでございます。  
・2月24日 学校給食運営委員会(給食センター)  
教育委員会から諮問した学校給食費について、先ほど報告したとおり答申をいただいたところであります。

<予定事業>  
・2月25日 学校給食アレルギー対応保護者面談～3/8 希望者19名(給食センター)  
・2月26日 学校給食物資選定委員会(給食センター)  
給食費を決めていただきましたので、今後はその範囲内でこういった食材を使っていくかということを設定していくことになります。  
・3月23日 3学期学校給食終了(幼・小・中学校)

委員長 質問ありますでしょうか。

委員 アレルギー対応希望者19名ですが、卵のほかにもどのような食材がありますか。

事務局 (学校給食センター所長) 卵、牛乳・乳製品で19名です。除去食、代替食の方が19名です。それ以外に、何らかのアレルゲンに反応する児童生徒が21名おりますが、学校と保護者、給食センターが連携を図りながら、情報共有と提供し、この日はこういう献立なので、こういった食材を含んでいるなど、注意をしていく、そういった対応をしております。

委員 ナッツや甲殻類はおられると思いますので大変だと思います。この後、代替は増えていくことはありますか。今は卵と乳製品ですけど。

事務局 (学校給食センター所長) 議会でも答弁していますが、除去食、代替食は19名ですが、20名を超えると施設の、労力的にも厳しい状況になります。その対応も今後考えていく必要があります。

委員 分かりました。

委員長 次に、報告の「(6) その他」について、何かありますでしょうか。(質疑なし)  
無いようですので、その他事務連絡について事務局からお願いします。

事務局 今後の会議、次回定例会等の確認です。明日、26日10時から第3回総合教育会議が開

(学校教育課長)	<p>催されます。なお、大綱(案)につきましては、前回の定例会でご意見を反映し、教育の方針と整合させております。教育振興協議会でのご意見も反映しておりますので、その内容で審議をいただくこととなります。その後、28年度予算の記者発表資料を参考に、市長との意見交換をしていただければと思っております。</p> <p>3月定例会は、3月25日(金)13時半から市役所203会議室で予定しております。</p> <p>4月定例会の開催日ではありますが、4月24日に三陟市でファンヨンジョ国際マラソン大会が開催されることから、教育長を団長とする訪問団が22日から25日にかけて韓国に滞在します。その日程を外してお願いしたいので、出来れば4月26日(火)、27日(水)、28日(木)いずれかの15時からでお願いしたいと思います。(日程調整・・・略)</p> <p>それでは、4月定例教育委員会は、27日(水)15時からとします。</p>
委員長	<p>以上であります。何かご質問などありますでしょうか。(質問なし)</p> <p>これをもちまして、本日の会議を終了いたします。</p>
終了時刻	午後2時50分
傍聴人	なし

議事録調製

学校教育課課長補佐庶務係長 神保 竜

平成28年3月25日

署名人 黒部市教育委員会委員長 村田 聖士